

さぬきナイスっしょの



おまわりさんへ

「けいさつかんになりたい」とぼくが思っ
たのは、二年生の時、生活科の学習でさぬき
はいさつしよに見学に行った時です。近くで
見た本物のパトカー、白バイはとてもかっこ
よく、ピカピカかかやっていたことを今でも思
い出します。でも、おすれられないのがおま
わりさんの話していたことです。けいさつか
んは、ぼん人に立ち向かう強いバカを持っ
ては、人をせいやつする技のうがひつようと
いう道をして体をまたえっているということ

です。そして、三年生になって、ぼくはじり
う道を羽衣始めました。練習は、まひしく先
生におこられるは、かりで、けいさつかんへ
の道は遠くまひしくいやになることもありま
す。でも、ぼくはあきらめません。けいさつ
さしくて力持ちのけいさつかんになりたい
です。

あの日、ぼくにしよう来のゆめを持たせて
くれた、おまわりさんありがとう。きつと、
ゆめがなえてみせてみます。

